

## 課題抽出シート

地域包括支援センター  
連絡会

## ② ゴミ屋敷問題の根本解決～福祉支援による安定した生活の実現～

目標（理想とする姿・状態）	現状	課題（目標と現状のギャップ）
<p>根本原因への支援により、安定した生活を実現する</p> <p>ゴミ屋敷の問題は、モノの片付けだけでは解決しない。認知症、精神疾患、孤立、障がいなど、モノが溜まる根本原因を把握する。医療・福祉サービスの利用など適切な支援を行うことで、本人が安定した生活を送り、モノが溜まることを防ぐ状態を実現する。</p>	<p>環境改善と根本的な支援が両立していない</p> <p>生活環境の悪化に対する相談や通報が寄せられるため、モノの片付けと異臭・害虫・火災リスクの解消が急務となる。しかし、環境改善に対応が集中するあまり、根本原因の把握と支援が後回しになる傾向がある。その結果、一時的に改善しても、根本原因が解決されないため、再度モノが溜まる繰り返しが続く。対象者の背景が多様であるため、統一した対応ができず、その都度対応となっている。</p>	<p>本人との関係構築の困難さと、周囲の懸念のズレが、根本的な支援を阻んでいる</p> <p>本人との信頼関係を構築することが難しく、医療・福祉サービスへの接続が進まない場合がある。周囲が生活環境の改善を望んでも、本人にとってはモノが必要であり、処分が難しい場合がある。本人との関係構築と支援には時間を要する一方で、周囲の生活環境への懸念は大きく、周囲の期待と対象者への支援のペースに大きな差が生まれている。</p>